

日本の未来が、危ない。

安易な政権交代は、この国の将来に大きなダメージを残すかもしれません。日本を守れるのはどちらの政党か見比べてください。

安全保障

自民党

- 「新テロ対策特別措置法」を制定。
- 「海賊対処法」を制定。
- 「在沖縄米海兵隊グアム移転協定」を締結。
- 「北朝鮮特定貨物検査特措法」の成立を進める。

民主党

- 国際社会と協調し、テロ対策を進めるための法案にも関わらず反対。
- 日本への商船を海賊から守るといふ、国民生活に直結した法案にも関わらず反対。
- 沖縄県民の負担を軽減する協定にも関わらず反対。
- 国連決議に基づいた北朝鮮への制裁が目的の法案にも関わらず反対。

教育

自民党

- 教育の正常化を目指し「新しい教育基本法」を成立させた。
- 偏った教育を改め「教育再生」を実行中。
- 「ゆとり教育」を見直し、学力向上を目指す。そして歴史、伝統、文化を大切に、国を愛する心を育む道徳教育を充実させる。

民主党

- 「教育基本法」の改正に反対。
- 偏った教育を進める日教組が、強力な支持母体。
- 「道徳教育反対」、「全国一斉学力テスト反対」、「日の丸・君が代否定」など、教育荒廃をもたらす日教組に同調している。

憲法

自民党

- 憲法問題に関して積極的に党内で議論し、平成17年には「新憲法草案」を作成している。
- 憲法の在り方を議論する「憲法審査会」を設置し、それを機能させるための規程を制定。

民主党

- 改憲派と極端な護憲派が混在。議論そのものを封印したがつている。
- 「憲法審査会」を機能させるための、委員数や議事手続きを定める規程にすら反対。

私たち自民党は、現実を見すえた政策で真剣に日本を守り抜いていきます。